

ハンディーインクジェットプリンタ

取扱説明書

品名	品番
BT-HH6205B (TIJ Handheld Printer)	69503691
BT-HH6210B (TIJ Handheld Printer)	69503671



ユニオンケミカル株式会社

目次

1. 一般情報.....	3
1.1. はじめに.....	3
1.2. 責任の範囲(本製品の使用において、当社が責任を負わない行為・状況について記載しています)	3
1.3. 免責事項(保証対象外となる条件について記載しています)	3
1.4. 品質保証	3
1.5. 注意事項	4
2. 製品構成	5
3. 仕様	6
4. 内容物一覧	7
5. 操作方法	8
6. 印刷編集	9
7. 印刷管理	10
8. システム設定	11
9. メンテナンス	11
9.1 ノズルクリーニング	11
9.2 ノズルテスト、情報ページ	12
9.3 FW アップグレード	12
10. USB メモリー	13
10.1 フォントの使用方法	13
10.2 画像印刷	14
10.3 データベース印刷	14
11. 設備情報	18
12. 充電方法	18
13. 保管方法	18
14. トラブルシューティング・エラーメッセージ	19
15. カスタマーサービス	19
16. 製品に関する FAQ	20

1. 一般情報

1.1. はじめに

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書は、製品を安全にご使用いただくために必要な仕様、印字までの手順、トラブルシューティングなどについてご説明するものです。ご使用前に本書をよくお読みいただき、製品の機能・性能を十分にご理解のうえ、正しくご使用くださいますようお願いいたします。

1.2. 責任の範囲(本製品の使用において、当社が責任を負わない行為・状況について記載しています)

弊社は、以下に起因する損害に対して一切の責任を負いませんのでご注意ください。

- ・この説明書の指示に従わなかった場合
- ・正しい使用方法を行わなかった場合
- ・必要な知識、資格のない作業員に使用させた場合
- ・弊社の承認および許可を得ずに改造等を行った場合
- * カートリッジのインクは溶剤系インクです。ご使用時には、安全データシートに記載された内容を十分ご確認ください。
- * 材質によって印字が消えない場合がございますので、ご使用前に、目立たない箇所で印字テストを行ってください。
- * 必ずお子様の手の届かない場所に保管し、お子様が触れないよう十分にご注意ください。
- * 仕様変更により、実際の製品が本書の記載内容や図と異なる場合があります。また、仕様は予告なく変更されることがあります。
- * 本製品を既定の使用目的以外で使用した場合、または改造等により本来と異なる形で使用された場合には、保証の対象外となるうえ、思わぬ事故や故障の原因となる恐れがあります。

1.3. 免責事項(保証対象外となる条件について記載しています)

以下の条件に該当する場合は、保証の対象外となります。

- ① 消耗品(インクカートリッジ、ノズル保護カバー、メモリースティック、スイッチ、電源アダプタ、バッテリー、ボタン電池、上カバー等) ただし、インクカートリッジを開封直後の初期印字時に不良が発生した場合は、当該カートリッジを無償で交換いたします。
- ② 不適切な輸送、使用、保管、メンテナンス、または人為的な損傷により不具合が発生した場合
- ③ 使用者による修理、分解、組み立てにより不具合が発生した場合
- ④ 弊社が提供していない部品または消耗品を使用したことにより不具合が発生した場合
- ⑤ 合格証明書を紛失、または改ざんされた場合
- ⑥ 保証期間を超えた場合
- ⑦ 地震、火災、水害、落雷などの自然災害やその他の不可抗力により不具合が発生した場合

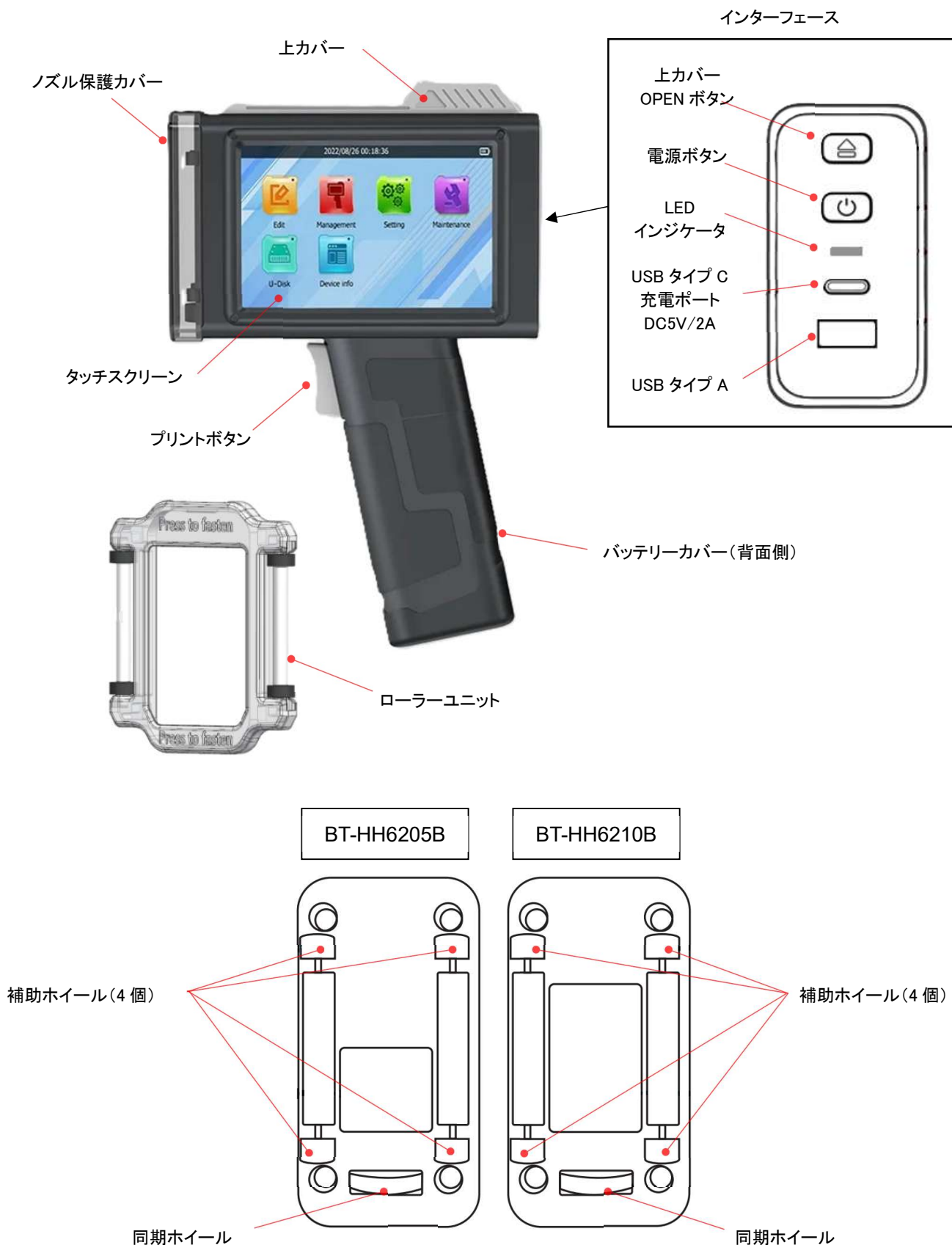
1.4. 品質保証

1. 本製品の保証期間は 6 ヶ月 です。保証期間の開始日は、弊社からの製品発送日とします。
2. 保証期間内に通常使用で発生した不具合に対しては、初期対応として代替機を手配し、弊社で不具合の状況を確認後、無償で現品交換いたします。

1.5. 注意事項

- ① 純正品以外のインクカートリッジは使用しないでください。
- ② 異常が見られた場合は、「トラブルシューティング」セクションをご確認ください。
部品を故意に取り外したり分解したりすると、故障の原因となります。
- ③ インクカートリッジのチップを取り外さないでください。使用できなくなる可能性があります。
- ④ プリンタ本体の清掃時には、溶剤や洗剤を使用しないでください。乾いたやわらかい布で拭いてください。
- ⑤ 印刷終了後は、インクカートリッジのノズルが乾燥しないよう、ノズル保護カバーを取り付けてください。
- ⑥ インクカートリッジを長期間使用しない場合は、カートリッジクリップを装着してください。
BT-HH6210B 用カートリッジについては、付属のゴムでクリップを固定してください。
- ⑦ 高湿度の環境下に長時間放置しないでください。電気回路に異常が発生する恐れがあります。
- ⑧ 印刷中に白抜けが目立つ場合は、インク吸引キット(BT-HH6210B 専用)を使用して、ノズル内のインクを吸引してください。
- ⑨ 使用前および使用後には、インクカートリッジおよびプリンタ本体の状態を点検してください。
- ⑩ 落下や強い衝撃を避けてください。内部部品が破損する恐れがあります。
- ⑪ 長期間保管する場合は、高温・多湿・直射日光を避け、冷暗所で保管してください。

2. 製品構成



3. 仕様

項目	仕様
液晶	4.3 インチ高解像度カラー液晶ディスプレイ
オペレーティングシステム	Linux OS
言語	日本語、英語、中国語
保存容量	128MB
インディケーターライト	緑色:準備状態、青色:印刷状態、赤色:警告状態
電源ポート	USB タイプ C DC 5V/2A
バッテリー容量	2600mAh #18650 リチウムイオン電池 3.7V (2 個)
使用時間	最大 16 時間
使用環境	温度:5~35℃(推奨温度:15~35℃)、湿度:10~80%
プリントヘッド	サーマルインクジェットヘッド
インク色	黒、赤、黄、青、緑
印刷内容	テキスト、数字、QR コード、バーコード、画像、日付、等
画像データ	JPG, JPEG, PNG, BMP
使用可能フォント	True type fonts、Dot matrix
内蔵フォント	Yahei、Song、Dot matrix、GenShinGothic(源真ゴシック) USB スティックを使用して他のフォントを追加可能です。 本ソフトでは「源真ゴシック」をご使用いただけます。 http://jikasei.me/font/genshin/ Licensed under SIL Open Font License 1.1 (http://scripts.sil.org/OFL) © 2015 自家製フォント工房, © 2014, 2015 Adobe Systems Incorporated, © 2015 M+ FONTS PROJECT
印刷対象物	紙、段ボール、フィルム、石、パイプ、金属、プラスチックなど
吐出距離	2-5mm
印刷高さ	BT-HH6205B: 2.5mm-12.7mm BT-HH6210B: 2.5mm-25.4mm
電子スケール (送り方向解像度)	BT-HH6205B: 1-5 BT-HH6210B: 1-10
プリントヘッドサイズ	BT-HH6205B: 0.5 インチ BT-HH6210B: 1 インチ
プリントヘッド解像度	BT-HH6205B: 600/300dpi BT-HH6210B: 300dpi
最大印刷サイズ	BT-HH6205B: 12.7mm×406mm BT-HH6210B: 25.4mm×406mm
最大印刷速度	BT-HH6205B: 30m/min BT-HH6210B: 15m/min
寸法	BT-HH6205B: 208mm×113mm×45mm BT-HH6210B: 208mm×133mm×45mm
重量	BT-HH6205B: 410g BT-HH6210B: 420g

4. 内容物一覧

BT-HH6205B



BT-HH6210B



5. 操作方法

インクカートリッジの取り付け

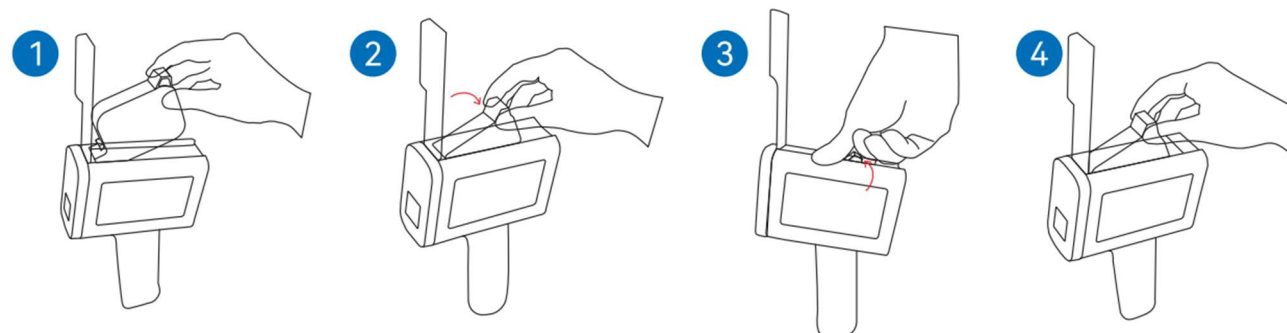
1. 上カバーOPEN ボタンを押して、プリンタの上カバーを開けます。
インクカートリッジを、プリントヘッドが内側を向くように 45° の角度で持ち、プリンタのカートリッジ収納部に挿入します。
2. インクカートリッジを押し下げ、プリントヘッドをプリンタの穴に押し込んで、カートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。その後、プリンタの上カバーを閉じてください。上カバーが開いていると印刷はできません。

インクカートリッジの取り外し

3. プリンタの端を支点にして親指を置き、インクカートリッジの突き出た部分に人差し指を当てて、少し力を入れて持ち上げます。
4. カートリッジを引っ張って取り出し、カートリッジクリップを取り付けます。

注意点

- ・初めて取り付ける場合は、注意深く観察しながら慎重に力を加えてください。
- ・プリンタのコンタクトピンやインクカートリッジを損傷しないよう、過度な力の使用は避けてください。



① 電源 ON

電源ボタンを長押ししてプリンタの電源を入れます。

LED インジケータが緑色に点灯します。



② 印刷手順

- ・ 「印刷編集」または「簡易モード」を選択し、印刷内容を編集します。
「6.印刷編集」を参考にしてください。
- ・ ノズル保護カバーを取り外します。
- ・ 「印刷」を選択します(※簡易モードの場合は不要です)。
- ・ **同期ホイールが印刷面にしっかり接地するように、ハンディプリンタを印刷面上に置きます。**
- ・ プリントボタンを一度押すと、ハンディプリンタから「ピッ」という音が鳴ります。
- ・ 同期ホイールをしっかり回転させながら、ゆっくり一定の速度で印刷面上をスライドさせます。
- ・ 印刷が完了すると、ハンディプリンタから再度「ピッ」という音が鳴ります。
- ・ ハンディプリンタを印刷面から離します。
- ・ 「キャンセル」をタッチして印刷を終了します。
- ・ **印刷終了後はノズルの乾燥を防ぐため、ノズル保護カバーを取り付けます。**

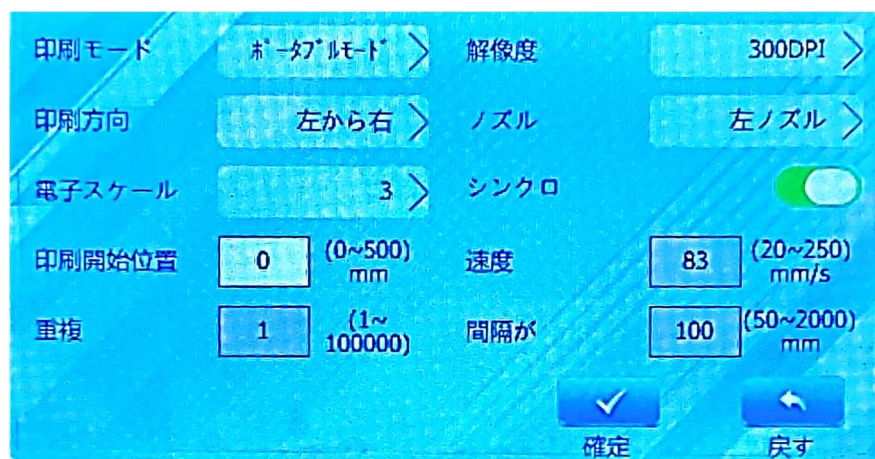
③ 電源 OFF

- ・ 電源ボタンを長押しし、「電源をオフにします。」という表示に対して「確定」を選択し、ハンディプリンタの電源を切ります。

6. 印刷編集



- ・ **文字** : 印刷するテキストを入力し、フォーマット(文字サイズなど)を設定・調整します。
- ・ **QRコード** : QRコードインターフェースをクリックし、内容を入力すると、システムがテキストボックス内にQRコードを自動生成します。印刷前にQRコードのサイズを設定・調整してください。
- ・ **バーコード** : 文字列を入力し、コードタイプを選択した後、高さや幅を設定・調整します。
編集したバーコードをプレビューが可能です。
- ・ **詳細** : 時刻、番号、画像、データベースの内容などを編集・印刷します。
- ・ **ファイル** : 保存済みの印刷ファイルを開く、または現在編集中的の内容を保存します。
- ・ **編集** : 微調整、再編集、削除、またはテキストの変更をおこないます。
- ・ **印刷** : 「印刷」ボタンをクリックすると、プリンタが印刷できる状態になります。
- ・ **戻る** : メインメニューに戻ります。
- ・ **設定** : 印刷パラメータを設定します。



- ・ **印刷モード** : ハンドヘルド／連続／光電モードから選択できます。
連続モード : 特定の印刷ジョブで繰り返し印刷をおこなう際に使用します。
光電モード : コンベアを用いた印刷に使用しますが、この機種は対応していません。
- ・ **解像度** : 300dpi または 600dpi から選択可能です。
- ・ **印刷方向** : 左から右、または右から左を選択できます
- ・ **ノズル** : 左ノズル／右ノズル／両方(※0.5 インチカートリッジプリンタのみ対応)
- ・ **電子スケール** : 数値を下げると印刷濃度が薄くなり、インクの消費を抑えることができます。
- ・ **速度** :
0.5 インチカートリッジプリンタ : 光電／連続モード時に 20～500 mm/s (1.2～30 m/分)
1 インチカートリッジプリンタ : 20～250 mm/s (1.2～15 m/分)
- ・ **印字開始位置** : 0～500mm (光電モードで使用)
- ・ **印刷間隔** : 50～2,000mm で調整可能です。
印刷物の検知ポイントと印刷開始ポイントの距離を設定します。
- ・ **重複** : 連続モードでの単一印刷の回数を設定します。
- ・ **シンクロ** : 連続モードおよび光電モードは無効化できます

7. 印刷管理



- ・ **グループ印刷** : 複数の印刷ファイルを印刷リストに追加し、順番に印刷をおこないます。
- ・ **ジョブ管理** : 印刷ファイルの名前を変更、または削除します。

8. システム設定



- ・ **印刷設定** : 印刷のパラメータを設定します。
- ・ **通知音設定** : 各種通知音の有無を設定します。
- ・ **電源** : 待機時間および自動電源オフまでの時間を設定します。
- ・ **カートリッジ設定** : カートリッジを装着すると、水性または溶剤系のインクカートリッジを自動で認識します。
パルス幅と印刷電圧はデフォルト値を推奨します
(デフォルト値: パルス幅 1、印刷電圧 2)
- ・ **言語設定** : システムの表示言語を設定します。
- ・ **時間設定** : システムの時刻を設定します。
- ・ **工場出荷時設定** : システムパラメータを初期状態にリセットします。

この操作によりすべてのデータが消去されます。

必要に応じて事前にバックアップをおこなってください。

9. メンテナンス



9.1 ノズルクリーニング

印刷面にプリントヘッドを接触させ、「ノズルクリーニング」をタッチすると、プリントヘッドのクリーニングが開始されます。**インクが吐出されるため、周囲が汚れないように、ワイパー等をプリントヘッドに当てて実施してください。**以下のようにインクが吐出されれば正常です。印刷にかすれや途切れがある場合は、ノズルに異常がある可能性があります。

<BT-HH6205B> <BT-HH6210B>

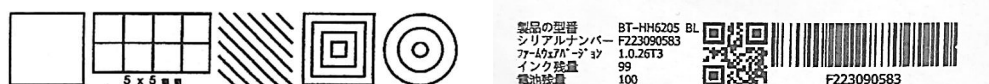


9.2 ノズルテスト、情報ページ

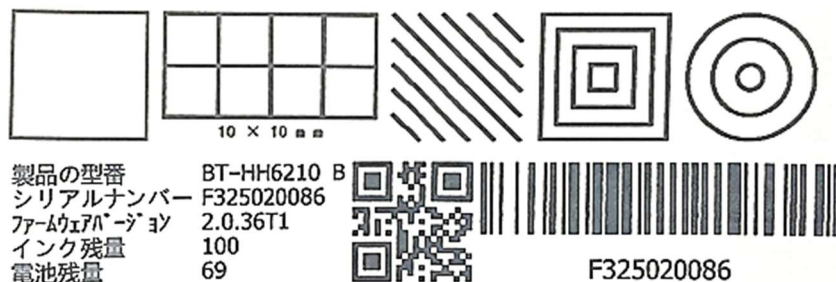
印刷テストをおこなえます。

欠けがみられる場合は、ワイプやノズルクリーニングをおこなってください。

<BT-HH6205B>



<BT-HH6210B>



9.3 FW アップグレード

- プリンタに同梱されている USB フラッシュドライブをご使用ください。
- 通常の使用に問題がない場合は、アップグレードの必要はありません。

<注意>

ファームウェアをアップグレードする前に、プリンタのバッテリー残量が 50%以上あることを確認してください。電力が不足している場合は、アップグレード中に充電器を接続してください。アップグレード中に電源が切れると、プリンタが損傷するおそれがあります。

- ① [FW アップグレード]をタッチします。ファームウェアは、公式サイトからダウンロードするか、販売店に連絡して入手してください。
- ② USB ドライブを PC に挿入し、解凍したファームウェアファイル(*.acl 形式)を「firmwares」フォルダにコピーします。
- ③ USB ドライブを本機に挿入して電源を入れ、[デバイスメンテナンス] → [ファームウェアアップグレード]に進みます。アップデートするファイルを選択すると、自動的にアップグレードが開始され、完了後に電源が OFF になります。
- ④再起動後、[設備情報] → [本体情報]でアップグレードが正常に行われたことを確認してください。

10. USB メモリー

【USB メモリー使用時の注意事項】

- プリンタに同梱されている USB フラッシュドライブをご使用ください。
- インポートおよびエクスポートするファイル名や画像ファイル名には、数字および英字(半角)を使用し、特殊記号は使用しないでください。



- ・ **画像管理** : 画像の保存と管理を行います。
- ・ **データベース管理** : データベースの登録・編集・削除を行います。
- ・ **導入** : USB メモリーからデータを取り込みます。
- ・ **エクスポート** : データを USB メモリーに保存します。

10.1 フォントの使用方法

- 内蔵フォント以外のフォントを使用する場合は、印刷中も USB フラッシュドライブをプリンタに接続したままにしてください。
- 使用できるフォント形式は TTF (TrueType Font) のみです。
- TTF フォントパッケージは、プリンタに付属の USB フラッシュドライブ内「fonts」フォルダに保存されています。
- フォントを保存した USB フラッシュドライブをプリンタに接続すると、フォントが自動的にインストールされます。
- 他のフォントを使用したい場合は、使用したい TTF 形式のフォントデータを「fonts」フォルダに保存してください。

10.2 画像印刷

【注意事項】

- BT-HH6205B: 画像のピクセル数は 4800 × 150 (横×縦) 以下にしてください。
- BT-HH6210B: 画像のピクセル数は 9600 × 400 (横×縦) 以下にしてください。

【手順】

- ①パソコンの描画ツールを使用して、画像(ロゴやグラフィックなど)のサイズを編集します。
- ②画像は「.bmp」「.jpg」「.png」形式で保存します。ファイル名には英数字のみを使用してください。
- ③取り込みたい画像データを、USB フラッシュドライブの「pictures」フォルダに保存します。
- ④USB フラッシュドライブをプリンタに挿入し、

「印刷編集 → 詳細 → 画像」から追加したい画像を選択して確定します。

画像の高さを調整し、「ファイル → 保存」で設定を保存します。

※手順④が完了するまで、USB フラッシュドライブはプリンタから取り外さないでください。

10.3 データベース印刷

- データベースファイルは、Excel または CSV 形式で作成します。
 - ファイル名には英数字のみを使用し、特殊記号は使用しないでください。
 - セル内で改行されているデータは、Terapad などのテキストエディッタアプリを使用してください。
- メモ帳で編集したファイルはプリンタが認識できません。

■Windows に標準搭載されている「メモ帳」を使用する場合

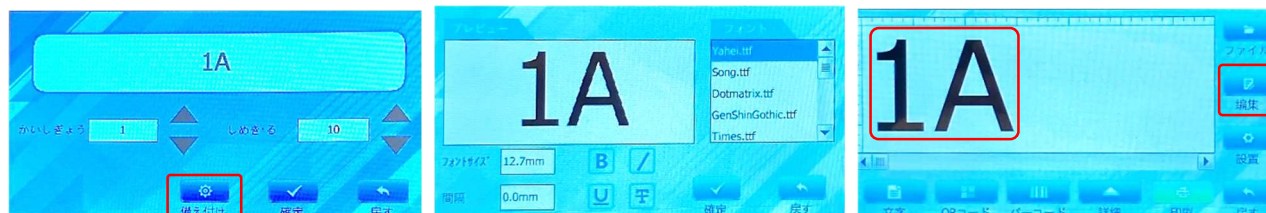
- ① Excel でデータベースを作成し、「Unicode テキスト(*.txt)」形式で保存します。



- ② 保存したテキストファイルをメモ帳などの開き、**UTF-8(BOM 付)**で再保存します。



- ③ **テキストファイルを、USB フラッシュドライブの「database」フォルダにコピーします。**
- ④ プリンタに USB フラッシュドライブを挿入し、「印刷編集 → 詳細 → データ」に進みます。
- ⑤ 印刷内容に応じてタイプを選択します：
- テキストを印刷する → 「可変テキスト」
 - 二次元コードを印刷する → 「可変二次元コード」
 - バーコードを印刷する → 「可変バーコード」
- ⑥ USB フラッシュドライブ内の対象テキストファイルを選択し、[OK]をタッチして内容を確認します。
- ⑦ 印刷を開始する行と終了する行を選択し、[備え付け]を選択します。フォント、サイズ、行間などを調整し、[確定]します。再度編集したい場合は、オブジェクトを選択 → 編集 → 変更 を選びます。



- ⑧ 調整を終えたら[確定]をタッチし、印刷を開始します。
- ⑨ 印刷が完了すると、「データベースの印刷が完了しました。再設定してください。」と表示されます。
再度印刷したい場合は、同様にオブジェクトを「選択 → 編集 → 変更」を実行します。

■Excel セル内でスペースを使用する場合

Excel セル内でスペースを使用する場合、全角スペースは形式変換時に文字間が詰められるため使用しないでください。

半角スペースは正常に機能します。

	A	B
1	10 25	10 25
2	10 30	10 30
3	10 35	10 35
4	10 40	10 40
5	10 45	10 45
6	10 50	10 50

リスト1	リスト2
1025	10 25
1030	10 30
1035	10 35
1040	10 40
1045	10 45
1050	10 50
...	...

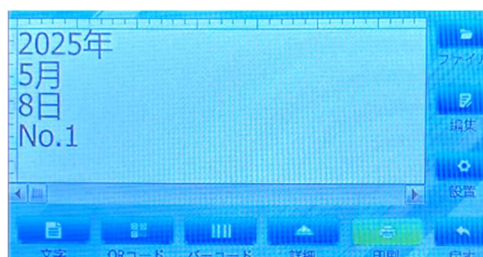
■セル内で改行されているデータを使用する場合

Windows に標準搭載されている「メモ帳」でうまくいかない場合

「Tera Pad(<https://tera-net.com/>)」など、エディター機能を備えたアプリケーションをご使用ください。

セル内で改行されているデータの例

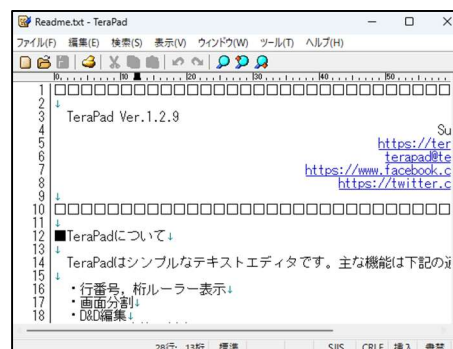
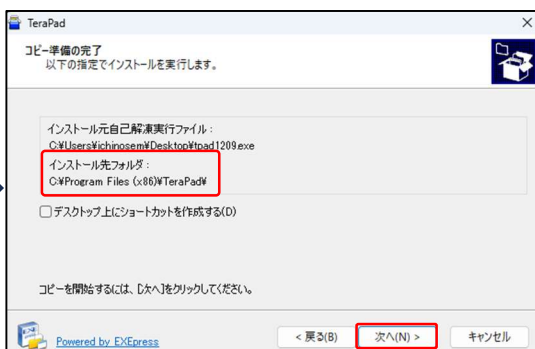
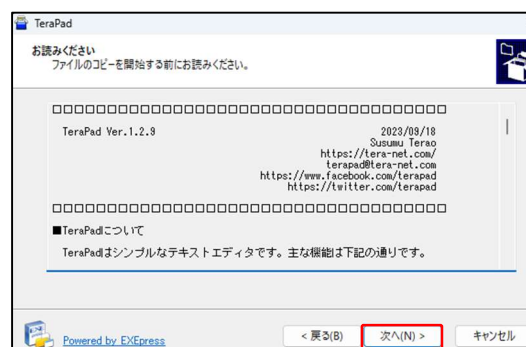
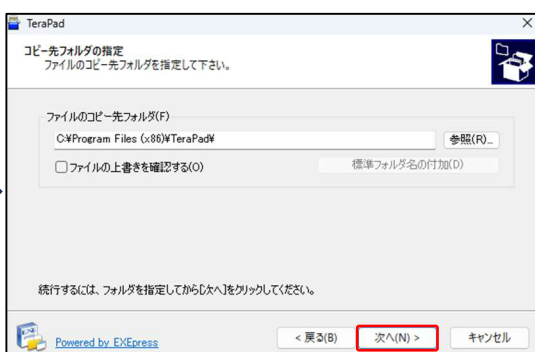
	A	B	C	D
	2025年			
	5月			
	8日			
1	No.1			
	2025年			
	5月			
	8日			
2	No.2			
	2025年			
	5月			
	8日			
3	No.3			



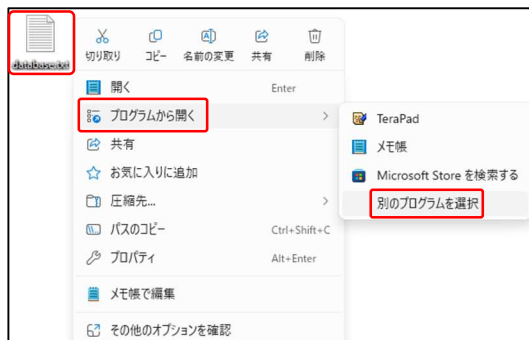
- ① HP から Terapad の実行ファイル (tpadXXXX.exe) をダウンロードし、PC にインストールします。
インストール先フォルダを記録しておきます。(以下の例では「C:\Program Files (x86)\Tera Pad」)

ダウンロード

- [tpad1209.exe \(1.31MB\)](#) インストール付き) (※インストールはWindows2000非対応)
- [tpad1209.zip \(683KB\)](#) (※Windows2000で使用する場合はこちらをダウンロード)
- [TeraPad旧バージョンのダウンロード](#)
- [TeraPadツールのダウンロード](#)
- [TeraPadツールのヘルプ](#)



- ② 編集したいテキストファイルを右クリックし、「プログラムから開く」→「Tera Pad を選択」
Tera Pad が表示されていない場合は、「別のプログラムを選択」し、③に進みます。

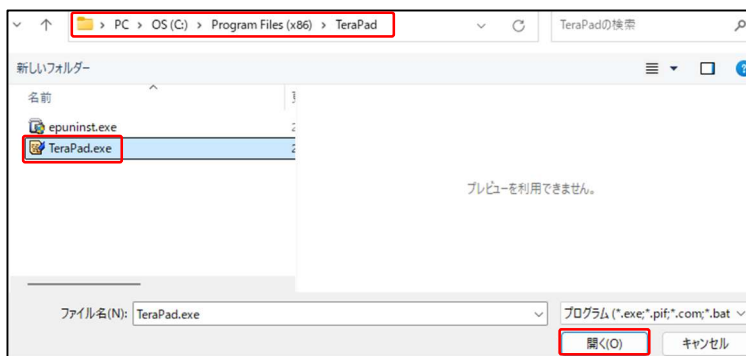


- ③ おすすめのアプリに「Tera Pad」が表示されている場合は「Tera Pad」を選択し、「常に使う」もしくは「一度だけ」を選択します。

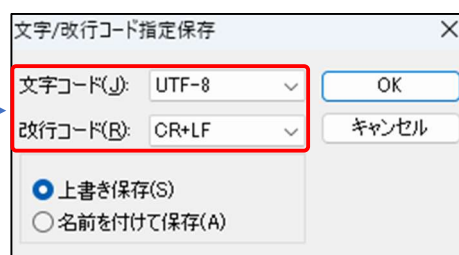
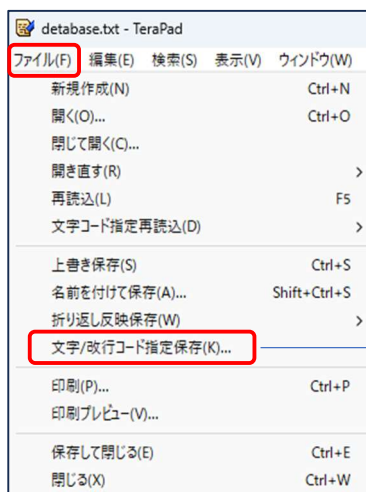
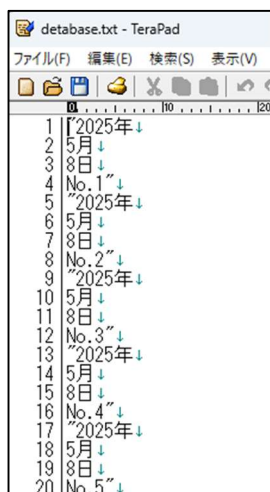
「Tera Pad」が表示されていない場合は「PC でアプリを選択する」を選択します。

記録していたインストール先フォルダ(例では「C:\Program Files (x86)\Tera Pad」)に進み、

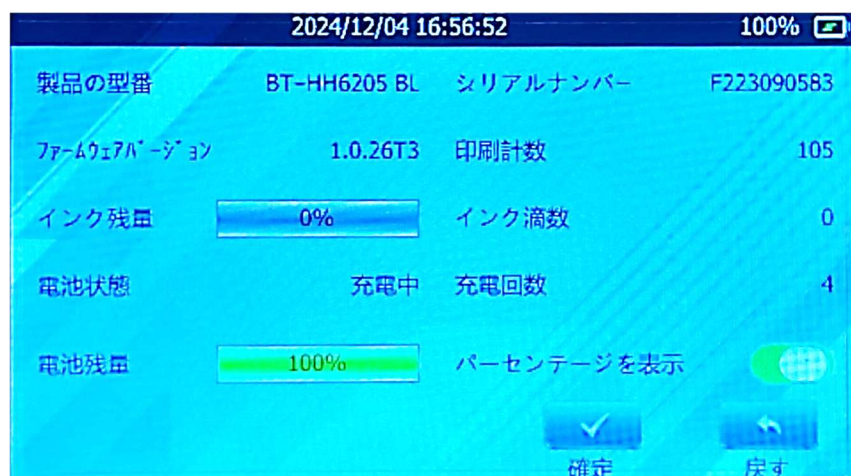
TeraPad.exeを選択し、「開く」を選択すると、おすすめのアプリに「Tera Pad」が表示されるので「常に使う」もしくは「一度だけ」を選択します。(PC の設定によっては.exe は表示されません。)



- ④ 編集したいテキストファイルを「Tera Pad」で開いたら、「ファイル」→「文字/改行コード指定保存」に進み、
「文字コード: UTF-8」、「改行コード: CR+LF」を選択し保存します。保存したファイルは「■Windows に標準搭載されている「メモ帳」を使用する場合」③以降の手順に従ってプリンタで編集してください。



11. 設備情報



12. 充電方法

本製品には USB Type-C ポート (DC 5V / 2A) を搭載しております。

付属の USB Type-A - Type-C ケーブル を使用して給電・充電を行ってください。

充電が完了したら USB ケーブルを必ず取り外してください。

AC アダプタは付属しておりません。市販の USB 電源アダプタ (5V / 2A 出力) をご使用ください。

出力が 5V / 2A 未満 のアダプタを使用した場合、充電に時間がかかる、または充電できない場合があります。

パソコンの USB ポートや、出力が不安定なモバイルバッテリー等では、安定した給電ができない可能性があります。急速充電 (PD 等) には対応しておりません。

13. 保管方法

本製品は以下の条件下で保管してください。

- ・ 専用ケースに入れて保管する
- ・ 直射日光を避け、屋内で保管する
- ・ 可燃性物質に触れさせない
- ・ 強い衝撃を与えない
- ・ 高温多湿を避け、結露を発生させない

<注意>

インクカートリッジを保管する際 (特に長期間使用しない場合) は、ノズル内のインクの乾燥・ノズル部へのゴミの付着・ノズル部の損傷を防ぐために、カートリッジにクリップを装着して保管してください。

14. トラブルシューティング・エラーメッセージ

No.	現象	原因	トラブルシューティング
1	起動しない	電池残量低、電池の損傷	電池の充電、電池の交換
		バッテリーの接触不良	電池を再装着
2	印刷出来ない	カートリッジ装着不良	カートリッジ再装着
		インク切れ	カートリッジの交換
		パラメータ設定が正しくない	工場出荷時に戻す
		印刷内容の編集が正しくない	印刷内容を再編集する
		同期ホイールの回転不良	ホイールを清掃する
3	印刷が鮮明でない	カートリッジ装着不良	カートリッジ再装着
		インク切れ	カートリッジの交換
		パラメータ設定が正しくない	工場出荷時に戻す
		ノズルの汚れ、詰まり	ノズルをクリーニングする
		電池残量低	電池の充電、電池の交換

No.	エラーメッセージ	エラーコード	解決方法
1	カートリッジ未取付	NA	カートリッジを再装着する
2	カートリッジ認識不良	03	カートリッジを交換する
3	カートリッジエラー	04/05/07/08	カートリッジを交換する
4	カートリッジエラー	06	プリンタに対応していないカートリッジが取り付けられています
5	インク残量低下	NA	インク残量が5%未満

15. カスタマーサービス

ご購入いただいた販売店にお問い合わせください。

16. 製品に関する FAQ

質問 1:

充電しながら印刷できますか？

回答:

はい、充電中でも通常通り使用できます。

質問 2:

他社製のインクカートリッジは使用できますか？

回答:

いいえ。純正インクカートリッジのみ使用可能です。他社製品との互換性はなく、使用するとプリンタに異常をきたすなどの状況を招く恐れがあります。

質問 3:

電源が入ったままカートリッジを出し入れできますか？

回答:

はい、可能です。

質問 4:

凹凸のある面に印刷できますか？

回答:

はい、ローラーユニットを使用することで対応可能です。

質問 5:

長期保管の使用でインクの吐出が悪くなったり、出なくなった場合の対処方法は？

回答:

以下の方法をお試しください:

- ① プリンタにカートリッジを取り付けた状態で、「10.設備情報」画面でインク残量を確認。
インクがない場合は、カートリッジを交換。
- ②「ノズルクリーニング」機能を複数回実行。
- ③紙粉が出にくく吸水性の良いワイパーでノズルを拭く。
- ④アルコールを染み込ませたワイパーでノズルを拭く。
- ⑤(BT-HH6210B のみ) インク吸引キットを使用して吸引。

※上記でも改善しない場合は、インクカートリッジを交換してください。

質問 6:

印刷デザインが印刷されない

回答:

- ①「ノズルクリーニング」機能を実施し、ノズルの詰まりがないか確認。
- ②印刷ボタンを押した後、インジケータランプが青く点灯しているか確認。
- ③同期ホイールが印刷面に接触し、回転しているか確認。

それでも解決しない場合は、カートリッジのインク切れ・破損、または本体の故障の可能性があります。

質問 7:

印刷に細く白いスジが入る場合は？

回答:

- ①「ノズルクリーニング」を複数回実行。
- ②紙粉が出にくい吸水性の高いワイパーでヘッドを拭く。

※ノズルの乾燥や詰まりを防ぐため、長期保管時はノズルにクリップを装着して保管してください。

質問 8:

プリンタがフリーズし、電源を切れない場合は？

回答:

※電源スイッチで電源が切れない場合のみ、以下の操作を行ってください。

手順 1: バッテリーカバーのゴム板を外し、ネジを取り外します。

手順 2: バッテリーカバーを下にスライドして外し、バッテリーを取り外します。



手順 3: バッテリーの極性(「+」「-」)を間違えないよう注意しながら、バッテリーを再装着します。

手順 4: カバーを戻し、ネジとゴム板を元通りに取り付けます。